



ICHIIBAN

地域の皆様へ

平素より弊社の操業に対する多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

コロナ禍が継続しているものの、足下は全国的に感染者数が抑制されている状況にあります。弊社としましては、地域の皆様との交流が従来のように再開できることに期待を膨らませつつ、引き続きコロナ対策を講じ安全安定操業を行ってまいりますので、今後も変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

ごあいさつ

4月に千葉製油所長として着任いたしました山中啓司と申します。平素は千葉製油所の事業活動に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当製油所は、1968年に事業を開始し、地域の皆様のご理解とご支援を賜りながら、50年以上にわたり、ここ市原市で操業を続けてまいりました。ENEOSグループにおける極東アジアを中心とした国際市場への石油製品輸出拠点としての役割を担うとともに、千葉県をはじめとする関東地区への製品供給、京葉臨海コンビナートの一員として近隣各社様への原料供給などを行っております。

今後もコンプライアンスを基盤として、安全を最優先とする事業活動を行い、地域の皆様から信頼される製油所を目指して努力して参る所存ですので、今後ともご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



山中 啓司
取締役千葉製油所長

安全・安定操業に向けて

『高圧ガス製造事業所として認定更新を受けました(2022年3月)』

「安全の取組みの説明風景」



高圧ガス保安法では、災害の防止と公共の安全の確保を目的に、高圧ガスの製造・貯蔵及び取り扱いを規制しており、高圧ガス製造事業者の施設が技術上の基準を適合しているか確認するため、都道府県知事による保安検査が毎年実施されます。ただし、一定の自主保安レベルがあると認められた事業所は「認定事業所」として事業者自ら検査を行うことができます。

当製油所は経済産業大臣認定を受けた認定事業所であり、2021年度は5年毎の認定更新のため調査団(高圧ガス保安協会)による現地調査(2021年 11月30日~12月3日)が行われました。調査の結果、当所の保安管理体制、各種安全諸活動の取組みが認められ適合の判定を受けました(2022年3月)。

今後も、自主保安活動の推進を図り継続的な改善に努めるとともに更なる保安力向上に努めてまいります。

エンジニアリングセンター ロビーに設置された 「安全遺産の蹊(こみち)※」

この「安全遺産の蹊(こみち)」は、弊社の歴史を振り返りつつ、安全安定操業の方針と取組みを掲示しています。

千葉製油所が経験した過去の事故や労災を学び今後の安全を誓うという思いが込められています。

ぜひ、千葉製油所にお越しの際には、お立ち寄りください。

※ 「蹊(こみち)」とは、中国・司馬遷の故事「桃李不言下自成蹊」が由来です。桃李(ももとすもも)はしゃべらないが良い香りで自然に人が集まり下に道ができる、立派な人物は黙っていても徳を求めて人々が集まって来るという意味です。



トピックス

『2022年度新入社員入社(4月)』

新入社員16名が新たに加わり、6月に各グループに配属されました。今後の活躍に期待！



「井上 祥穂さん」

6月1日より設備保全グループに配属されました井上祥穂です。人々の生活で欠くことのできない石油製品を取り扱う業界で働けることは大きな誇りであり、この仕事に就くことが出来て、大変光栄に思っております。

社会人として自己の健康管理を徹底し、1日も早く仕事を覚え、ともに入社した同期の仲間とともに会社に貢献できるように精一杯頑張ります。

また、当社のグループ安全理念にある「安全」と「コンプライアンス」を特に大切にしたいと思っております。まだまだ未熟な新入社員でご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

(記 井上)



「室内研修風景」



「大型タンクを背に集合写真」



「体感訓練風景」

『国道16号ボランティア清掃 (6月)』



国土交通省のボランティア・サポート・プログラムに基づき、市原市臨海部企業17社で構成する「国道16号を美しくする会」、市原市、千葉国道事務所が協定を結び、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的として実施しています。

今回は梅雨空のもと、今にも雨が降り出しそうな肌寒い中で作業となりましたが、多くの従業員が参加し、弊社前の国道16号道路(歩道)がとてもきれいになりました。



「16号道路沿いゴミ回収風景」

『岸壁清掃 (5月)』



弊社と協力会社様が共同で護岸清掃を実施し、きれいな岸壁を取り戻しました。回収したごみは、清港会に依頼し、ゴミ回収船にて処分しました。

※ 清港会:千葉港内における船舶航行の安全確保と環境美化保全のため、漂流物などの改修・臨港道路などの清掃活動を行う団体



「清掃前」



「きれいになりました」



「清掃中」

※ 護岸を管理する弊社・操油グループ員が発案し実施しました。

『新年安全祈願 (1月)』



弊社幹部、組合三役および協力会社代表者が一堂に会し、大宮神社で新年安全祈願を行い、今年も安全安定操業に邁進することを誓いました。



「社長はじめ弊社幹部による玉串奉奠」



「組合三役による玉串奉奠」



「協力会社による玉串奉奠」

『ゴーヤの苗寄贈 (4月)』



2011年から継続している「緑のカーテン事業」に協賛し、市原市へゴーヤ苗500株を寄贈しました。市原市では、地球温暖化対策の一環として「緑のカーテン」の設置を推進しています。

※ 緑のカーテン:ツル性の植物を建物の外側に伸ばして太陽光を遮り、温度の上昇を抑制させることでエアコンの使用を少なくし、二酸化炭素削減につなげるもの。

寄贈先: 岩崎学校給食共同調理場・五井会館・五井消防署・五井小学校・五井中学校 等



【お願い】

弊社では「安全」を最優先に、地域の皆様にご迷惑をお掛けすることの無いように操業しております。

万一、何かお気づきの事がございましたら、誠に恐れ入りますが、下記までご連絡を下さいますようお願い申し上げます。

□ 平日・昼間 : 総務グループ ☎ 23-9580 ■ 夜間・休日 : 宿日直室 ☎ 23-9370